

あなたの思いに「よりそい」

先へと「つなぐ」

お手伝いをしていきます

ご本人へ



「どうしたらいいかわからない」
「何から始めたらいいかわからない」
「誰も自分の気持ちをわかってくれない」
ひとりで悩んでいませんか？

ご家族の方へ

「どう声をかけたらいいかわからない」
「誰にも相談できない」
「将来が心配」
ご家族だけで抱え込んで
いませんか？



まずはお話を
お聞かせください



ご相談・お問い合わせ
「よりそい・つなぐ」相談窓口
075-354-8749

月曜日から土曜日 午前9時～午後6時
(祝日・12/29～1/3除く)

- ・市内在住のご本人・ご家族から
ひきこもりに関するご相談をお受けしています
- ・年齢は問いません
- ・お電話や面談等で相談に応じます
- ・相談は無料です
(ご相談の内容は守秘事項として厳正に管理します)
- ・区役所・支所保健福祉センターでも
ご相談いただけます

*メールでの相談も受け付けています。
ホームページをご覧ください。



〒600-8127

京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1
(河原町通五条下る東側) ひと・まち交流館 京都 4階

TEL 075-354-8749 FAX 075-354-8746

<https://www.syakyo-kyoto.net/yorisoisunagu.html>

発行：京都市子どもはぐくみ局子ども若者未来育成推進課
発行日：令和4年3月 京都市印刷物第034929号

ひきこもりのことで
お悩みの方へ

京都市
ひきこもり支援について



京都市ひきこもり地域支援センター



それぞれの状況に応じた
いろいろな支援の
カタチがあります

相談のきっかけ

ご本人

ひとりではどうしたらいいかわからず、なかなか動き出せない。
ネットで情報を見て相談してみた。



ご本人

親も高齢になりこのままでは不安。
これまで働いた経験もないので、
どうしたらいいかわからない。



ご家族

ひとり悩んでいる様子の子どもに、
どのように声を掛けたらよいか
わからない。

ご家族

学校を辞めてから自宅ですごす
子どもについて。社会に出て、
家族以外と交流を持ってほしい。

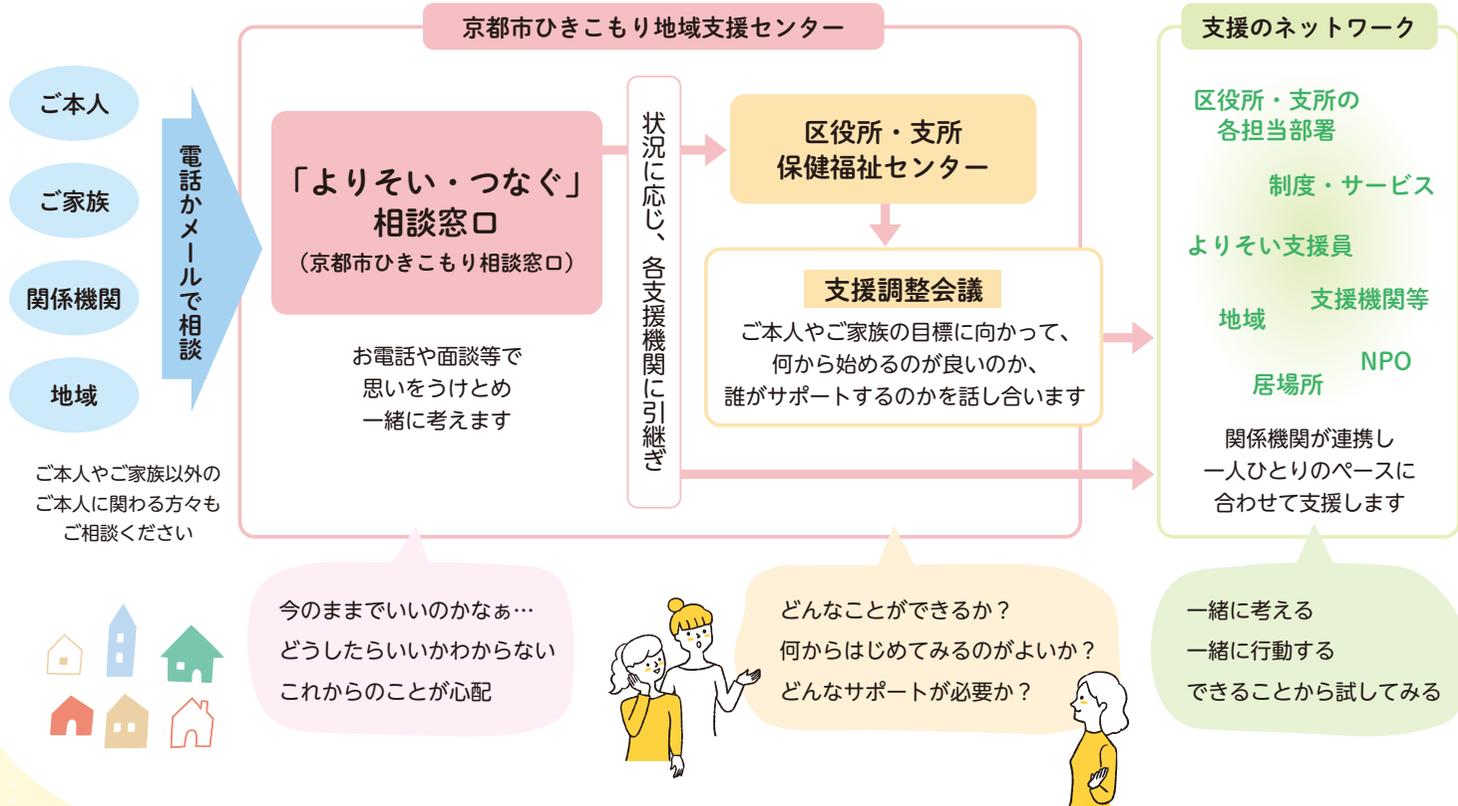


ご家族

母と同居する弟の将来が心配で、
母を連れて窓口で相談。

まずは「よりそい・つなぐ」相談窓口へご連絡ください

「よりそい・つなぐ」相談窓口でご本人やご家族などからのご相談を丁寧にお聞きし、
必要な支援につながるよう各支援機関に引継ぎます。
ご相談から支援につながるまでの一般的な流れをご紹介します。



京都市のひきこもり支援のしくみ

「よりそい・つなぐ」相談窓口と各区役所・支所保健福祉センターにより「ひきこもり地域支援センター」を構成しています。

支援のネットワークによる連携が必要な場合は、区役所・支所保健福祉センターが中心となって、支援方針や役割分担を考えながら支援にあたります。

※京都市ひきこもり地域支援センターは京都市を実施主体とし、社会福祉法人京都市社会福祉協議会が「よりそい・つなぐ」相談窓口を受託し運営しています。

ご相談・お問い合わせ

「よりそい・つなぐ」相談窓口
075-354-8749

月曜日から土曜日 午前9時～午後6時
(祝日・12/29～1/3 除く)

まずは電話やメールでご相談ください。
その後、ご本人やご家族とお会いして
ご相談をうかがいます。